

平成 29 年 9 月定例教育委員会 会議録

1. 日 時 平成 29 年 9 月 28 日 (木) 開 会 午前 9 時 30 分
閉 会 午前 10 時 15 分
2. 会 場 茅野市役所 602 会議室
3. 出席委員 教育長 山田 利幸 同職務代理者 矢崎 靖雄
教育委員 小林 智 教育委員 小林 俊恵
教育委員 小平 光子
出席者 生涯学習部長 平出 信次 こども部長 牛山津人志
学校教育課長 有賀 淳一 スポーツ健康課長 鋤柄 敏
幼児教育課長 五味留美子 こども課長 五味 健志
生涯学習課長 藤森 隆 文化財課長 守矢 昌文
教育総務係長 渡辺 雄一 こども係長 今井 明彦
生涯学習係長 伊藤 研一
教育総務主事 丸茂 直樹
4. 傍聴者 2 名

9月定例教育委員会次第

日 時 平成29年9月28日（木）午前9時30分から

場 所 市役所 602会議室

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 報告事項

第1号 教育長報告

第2号 各課からの報告

（1）学校教育課

（2）こども課

（3）幼児教育課

（4）生涯学習課

（5）公民館

（6）文化財課

（7）スポーツ健康課

第3号 教育委員会共催後援

（1）生涯学習課

（2）スポーツ健康課

4 議 案

今回はありません。

5 検討事項

今回はありません。

6 その他

（1）市議会9月定例会一般質問について

（2）どんぐりプランのアンケート結果について

（3）縄文文化賞の授賞について

（4）教育委員会事務局職員の人事異動について

次回定例教育委員会日程について

10月25日（水）午後1時30分「704会議室」

（事務局会議 10月13日（金）午前9時00分「602会議室」）

7 閉会

教育長

只今から、9月定例教育委員会を開催します。

前月の8月の会議録の確認をします。何かありますか。

全委員

異議なし。

教育長

では、報告事項1に入ります。1日から学校主幹訪問が始まり、この日は豊平小学校・米沢小学校に行きました。夕方からは台湾交流結団式がありました。子どもたち皆希望に燃えて台湾に行く決意で、全部で6回ある事前学習会に参加して行きます。ただJアラート等の心配があり、場合によっては計画変更もあるかもしれません。2日には諏訪地方陸上競技大会があり、中学生中心で参加していました。3日の市総合防災訓練では学校の避難訓練の見直しを考えなければと感じました。4日は宮川小学校の主幹訪問が一日あり、6日に市校長会がありました。7日に玉川小学校の主幹訪問が一日、13日に北山小学校・湖東小学校・東部中学校の主幹訪問がありました。16日は市内中学校文化祭があり、どの学校も生徒が落ち着いていて、自分たちで創り上げる意識が強く感じられるものでした。21日に金沢小学校への主幹訪問と、読書ボランティア交流会があり18団体が集まりました。皆さんとても生き生きとして活動に取り組まれていました。22、23日に金沢以外の小学校の運動会が行われ、それぞれの学校で地域の特色を出した素晴らしい運動会でした。25日は北部中学校・永明中学校の主幹訪問、26日は泉野小学校の主幹訪問でした。また、29日から台湾交流学習会が始まります。

まだ主幹訪問は残っていますが、全ての学校に共通しているのは先生方が『自分の学校』という意識で非常に色々と工夫していて、特に中学校の生徒たちが落ち着いてきていると感じました。2学期も後半に差し掛かってきますが、しっかり学校関係を見ていきたいと思います。保育園関係のほうは後ほど報告がありますが、しっかりと健康管理等気を配っていきます。報告は以上となります。

次に報告事項第2号、各課から10月の行事予定について報告をお願いします。

[各課から10月行事予定について報告]

資料（報告2号）

教育長

次に報告事項第3号、教育委員会共催・後援についてお願いします。

[生涯学習課、スポーツ健康課から教育委員会共催・後援について報告]

資料（報告3号）

教育長

報告事項について何かありますか。ないようですので次に移ります。

議案と検討事項は今回ありませんので、その他1「市議会9月定例会一般質問」についてお願いします。

こども部長

その他1の資料をご覧ください。今回4人の方からご質問いただきました。

まず矢島正恒議員から「小学校の英語教育の推進と教育環境の整備について」で、1点目、学習指導要領の改訂に伴う英語教育推進の現状と目指す姿についてですが、本年度は台湾高雄市から英語推進アドバイザーを招聘しています。来年度以降は学習指導要領の内容に精通した教員指導ができるアドバイザーを起用したい、と回答を致しました。

2点目、テレビ会議の本格導入による中一ギャップ軽減や教職員の負担軽減等についてのご質問ですが、6月にデモンストレーションを実施しました。今年の11月を目途に各校と適応指導教室に1台ずつ導入し運用を開始したいと回答を致しました。

続いて北沢千登勢議員から「教育行政について」、5項目のご質問をいただきました。1点目、保育園一日保育士体験を義務化することについては、努力義務で対応していきたいと回答を致しました。2点目の大規模改修にあわせた園庭の芝生化ですが、北山・小泉保育園の芝生化は実施しない、宮川第二・中大塩保育園は次年度検討していきたいと回答を致しました。3点目教職員住宅の目的外使用の推進ですが、現在は教職員でなくても入居が可能、理科大生の入居に関しては教職員の入居がない場合に限り可能という趣旨の回答を致しました。

生涯学習課長

4点目の茅野市美術館の位置づけについてですが、美術館の管理に行政がどう関わっているか・博物館の登録を進めていくのか、についてのご質問でした。茅野市美術館は美術・ホール・コミュニティの3部門を1つの施設として一体的に管理運営するという基本構想を積極的に展開しているということ、博物館法第3条に規定する事業を行うほか、アウトリーチによる学校での対話による作品鑑賞の実施等さまざまな形の中で市民協働による幅広い取り組みをおこなっている、地域で創作活動をする皆さんの発表の場の提供、また美術品寄付等検討委員会を設置し寄贈品等の審査・受け入れ・美術資料の計画的な修繕を実施しております。また、平成27年度から業務が生涯学習課に移管となり、「市民の生涯学習や地域文化創造の交流拠点」の実現を目指して取り組んでいる、と回答致しました。文化芸術振興に関する計画を策定しているので、この中で美術館の将来像について検討していく、とお答えしました。登録に関してですが、市民館を一体的に運営管理するという基本構想から以前は見送った経緯がありましたが、開館から13年が経過し収蔵作品も増加し

美術館として充実してきているので、登録することを検討していきたいと回答を致しました。5点目、冊子『茅野市の文化財』の販路拡大について、もっと多くの方に見てもらえるように書店での販売等を検討したらどうか、というご質問でした。刊行以来30年が経過し、刊行後の新指定文化財の欠落等のご指摘もあり、カラー写真を使い地区別に編集し、地図で所在を示すなど地域の文化財を知る手引書として1,000部刊行しました。定価1,500円で販売し7月末現在128冊を販売しました。廉価で買いやすく、文化財関係の専門書であることから社会教育施設での販売に努めるとともに文化財めぐりのテキストとして活用することやホームページでの紹介の充実を図るなど広く活用されるように努めていくと回答を致しました。以上です。

こども部長

続いて、小松一平議員より「茅野市の『働き方改革』について」に関係するご質問は2点ありました。1点目、小中学校における超過勤務の状況と削減に向けた取組状況についてですが、昨年12月の1人当たりの超過勤務は小学校が56時間9分、中学校54時間38分で、県の平均より少ないこと、今年度4月から勤務時間の割振りの試行を実施し、9月から本格実施しています。更に時間外勤務縮減対策委員会で検討し、週1日を定時退庁日として設ける等の対策を講じています。今後は業務改善ポリシーの策定、部活動指導員の配置や民間活力の活用、学校徴収金の一元管理、統合型公務支援システムの導入を検討していきたいと回答を致しました。2点目、保育園における超過勤務の状況と削減に向けた取組状況についてですが、保育園での月の超過勤務時間は11.5時間、現在の取り組みは1つ目が木曜日をノー残業ディとして実施、2つ目が平成27年からの事務代替保育士制度の導入で時間内の事務処理を可能としている、3つ目が主任保育士のフリー化に伴うシフト勤務の実施で、本年度7保育園で実施中であり順次実施園を拡大予定であることを回答致しました。

松山孝志議員より「園庭の芝生化について」、4項目のご質問がありました。1点目、茅野市における子どもの体力・運動能力の推移について、平成24年から運動遊びをおこなっていること、学校に於いては県や全国と比較した場合に同等か上回っていると回答致しました。2点目、芝生化の実証実験の結果についてですが、平成23年から米沢小学校の中庭で芝の種類による育成状況を確認する目的で実施しました。現在用務員が刈込などの管理をおこない有効活用していると回答致しました。3点目、その後の芝生化の進展について、公立では豊平保育園・宮川保育園の建て替え時に一部芝生化を実施し、私立ではよこうち認定こども園が全面芝生化をおこないました。4点目、これからの芝生化計画についてですが、北沢千登勢議員と同じ内容ですが、北山・小泉保育園では実施しない、宮川第二・小泉保育園では今後検討すると回答致しました。以上です。

生涯学習部長

続いて、平成 29 年茅野市議会 9 月定例会議決結果です。関係する議案のみですが、議案第 39 号 公の施設の指定管理者の指定について、平成 29 年度に關係指定管理者の指定が終了するという事で、株式会社地域文化創造を指定するという事で、平成 30 年 4 月 1 日から平成 35 年 3 月 31 日までで可決されました。議案 41 号 茅野市教育委員会委員任命の同意を求めることについてですが、宮川の濱勝之様についての同意を求めたものですが同意されました。そして議案第 45 号 茅野市公民館条例の一部を改正する条例について、勤労青少年ホームを廃止して公民館に統合し、名称を新たに茅野市中央公民館に改称する案が可決されました。議案第 47 号 平成 29 年度茅野市一般会計補正予算(第 2 号)について、教育委員会関係は子ども部が 3 事業・生涯学習課が 2 事業補正案を提出し認定されました。議案第 49 号 平成 28 年度茅野市一般会計歳入歳出決算についても認定されました。次、7 ページの議案第 20 号 意見書案の提出について(私立高校への公費助成に関する意見書)が提出されました。これは私立高校への就学支援金制度の拡充並びに計上経費補助の増額をおこなっていくということ、また教育条件改善のために設備費の補助をおこなう、保護者の教育費負担の更なる軽減策を講じるという 3 つの項目に関して意見書の提出をおこなうことが可決されました。以上です。

教育長

ご意見・ご質問などありますか。無いようですので、その他 2 「どんぐりプランのアンケート結果について」をお願いします。

【概要】

こども課長

こども・家庭応援計画に関するアンケート調査の集計報告書です。このアンケートは現在策定中の第 3 次どんぐりプランの策定の参考にするために実施しました。

1 ページの調査の概要をご覧ください。調査対象が市内在住の 20 歳以上の方 1,500 人、調査期間が平成 29 年 6 月 28 日から平成 29 年 7 月 12 日、調査方法が郵送配付・回収、配布数 1500 票、回収数 426 票、回収率 28.4%となっております。結果が 3 ページに載っていますが、問 2 の回答者の年齢を問う質問では 30 歳代が 22.5%と最も多くなりました。各年代平均して回収できたと思います。続いて 10 ページの『問 9 子育てが楽しいと感じますか。』の回答結果が、「とても楽しい」が 18.8%、「つらいこともあるが、楽しいことが多い」が 71.8%、「楽しいこともあるが、つらいことが多い」が 8.7%、「とてもつらい」が 0.7%となっています。人数としては 3 人ほどですが、気になる結果です。子どもの年齢別では、年齢があがるにつれ「楽しいこともあるが、つらいことが多い」の割合が高くなっています。続いて、『問 10 子育てについて、悩みや不安、負担に感じることは何ですか。』の質問について、「子どもの病気や発育のこと」が 36.9%で最も高く、次いで「経済的負担が重い」(32.9%)、「自分の自由な時間が持てない」(29.5%)と続いています。12 ページ

に子どもの年齢別(上位5項目)の表がありますが、0～12歳では子どもの病気や発育のことが1番ですが、13～18歳では「経済的負担が重い」が最も高く、また0～12歳のところで「思わず手をあげてしまうことがある」があがっていて、こちらも気になるところです。続いて13ページの『問11 子育てに対する考えに近いものを教えてください。』の質問で、年齢別にみると、若い世代では「金銭的に余裕がなくなる」、「家事や育児の負担が増える」、「束縛され自由が利かなくなる」などネガティブな項目の割合が比較的高くなっていて気になる場所でもあります。14ページの表の中で見ていただきますと読み取ることができます。15ページの『問12 近年少子化が進んでいますが、出生率の低下についてどう思いますか。』について、出生率の低下について、「大変深刻な問題だと思う」が50.8%で最も高く、「どちらかという深刻な問題だと思う」(34.8%)と合わせると8割以上が『深刻な問題だと思う』と回答しています。続いて、22ページの『問16 茅野市は子どもを産み育てやすいまちだと思いますか。』について、「ある程度、そう思う」が42.6%で最も高く、「その通りだと思う」(5.7%)と合わせると約5割の方が『思う』としています。子育て状況別にみると、子育て中の方では『思う』の割合が6割近くと高くなっています。続いて、23ページ『問17 茅野市は、「たくましく、やさしい、夢のある子ども」に育つことを願い、こども・家庭応援計画(どんぐりプラン)を策定し、計画に基づいた各種取り組みを行っています。今後、どのような取り組みが重要だと思いますか。(特に優先順位の高いもの5つまでを付けてください)』と、複数回答で回答していただいています。子育て支援で重要だと思う取り組みということになると思いますが、「保育料や医療費の減免等の少子化対策における子育て環境の充実」が42.6%で最も高く、次いで「助けを必要としている家庭への支援」(39.7%)、「保険・医療・福祉・教育が一体となった、一生涯を通じた安心できる仕組みづくり」(37.6%)、「子どもに関する全ての相談に応じることができる窓口の充実」(33.3%)、「子どもの居場所づくりへの支援」(25.5%)、「子どもを地域の人々で見守り育てる、そのような環境づくりの推進」(25.5%)と続いています。24ページに、子どもの年齢別(上位5項目)の表がありますが、どの年代でも「保育料や医療費の減免等の少子化対策における子育て環境の充実」が最も高くなっていました。25ページの子育て状況別(上位5項目)の【子育て中である】でも「保育料や医療費の減免等の少子化対策における子育て環境の充実」が一番高くなっています。【将来、子育てを経験すると思う】方々も同様です。26～40ページの問18は自由記載となっており、全て記載してあります。意見・要望として、子育て世代では保育や教育・医療に関する経済的負担の軽減や、仕事と子育ての両立支援、発達障害を持つ子どもへのサポートを求める声が目立っていると思います。また、高齢世代からは子育てにおける家庭の親の重要性を挙げる意見が多かったように感じています。最後に参考資料として、前回と今回の詳細比較を添付してありますのでご覧ください。以上です。

教育長

ご質問・ご意見などありますでしょうか。ありましたら、また後日にでもお知らせください。それでは「その他 3 縄文文化賞の受賞について」をお願いします。

文化財課長

資料「その他 3 縄文文化賞の受賞について」をご覧ください。第 18 回尖石縄文文化賞受賞者のご紹介です。今回は矢野 健一様、立命館大学教授です。その傍ら関西縄文文化研究会の理事も務め、広く研究と後進の指導に当たっておられ、全員一致で推挙されました。関西の方の受賞はお 2 人目で、東日本だけでなく西日本など広く目を向けた受賞者の選考となっております。

教育長

その他 4 「教育委員会事務局職員の人事異動について」をお願いします。

学校教育課長

その他 4 「教育委員会事務局職員の人事異動について」 ご報告致します。今回 10 月 1 日付けでの異動はありませんでした。以上です。

教育長

次、保育園関係をお願いします。

幼児教育課長

ご報告致します。本日の新聞記事に載っておりますが、昨日 9 月 27 日、長野県からプレスリリースがありました。0-26 の感染がまた発生したということで報道がありまして、それを受けて新聞記事が出ました。18 日から 24 日の中で男児 1 名が症状を訴えたということがありまして、今までは該当するクラスの検便検査をおこなっていましたが、なかなか終息しないこともあり、全園児・全職員を対象に 9 月 20 日に検便検査をおこないました。結果が 9 月 25 日に出来まして、20 人の陽性反応が出たことを受け今回の報道発表となりました。20 人につきましては、保菌はしているが症状は出ていないということです。保育園では、陰性の確認ができるまでは登園を自粛していただいています。こちらを受け保健所の指導も強化されています。今週に入り保健所の保健師から手洗い等の指導がありました。またこれは 1 つの保育園のことではなく市全体の保育園の問題として、今後どのように感染症に対応していくか改めて見直しの機会として考えていきます。これから冬場にかけてノロウイルスなどの感染も出てきますので、消毒等の見直しなどをしながら感染防止に努めていきますのでよろしくお願い致します。

教育長

ご質問・ご意見ありますか。よろしいでしょうか。今後も充分気を付けて参りたいと思います。

他に何かありますか。無いようですので本日の予定されていた議事は全て終了しました。

次回定例教育委員会ですが、10月25日水曜日午後1時30分から、事前を午後1時00分から開催したいと思います。よろしいですか。

全委員

異議なし。

教育長

ご異議ないようですので、そのように致します。

以上で9月定例教育委員会を終了します。

茅野市教育委員会会議規則第19条第2項の規定によりここに署名する。

平成29年10月25日

茅野市教育委員会 教 育 長

同職務者代理

委 員

委 員

委 員

こども部長